



障害社 研修通信

★ヘルパー・スタッフの皆様へ★

例年通り、ヘルパー・スタッフの皆様には7月末までの全体研修の受講をお願いしています。

★対面研修時のお願い★

感染予防対策を徹底して行います。

- ・研修当日の入室時に検温をいたします。
- ・検温時に37度以上ある方は受講することができません。
- ・普段から平熱が高い方は研修申込時にご相談ください。
- ・その他、詳しくはHPの「つばめ・人事部感染症対策ガイドライン」をご覧ください。

https://shogaisha.co.jp/staff_application/

★研修受講について★

- ・毎年度、全体研修は7月末までの受講をお願いしています。
- ・研修受講はヘルパー介助勤務時間外に受講をお願いしていますのでご注意ください。
- ・1年間(9月～翌年8月)に受講できる回数は、「全体研修」、「自宅研修」、「読書研修」すべてを合わせ4回までとさせていただきます。
- ・ご自分で探した社外の講演等を当社の研修として受講することを希望する方は、申し込む前に内容が分かる資料または、URLを添えて研修係にご連絡ください。

※Web研修などの外部研修・課題図書・自宅研修等を受講する際の注意点※

1. ヘルパー派遣の勤務外に受講してください。
2. 月の休日が4日以上になるように日時を設定してください。
3. 受講は、9時～22時の時間内をお願いいたします。

★6月の研修案内★

外部研修：虐待防止研修動画講座(Web)

日時：2022年6月中で勤務時間外のお好きな日時に動画をご覧ください。

講師：一般社団法人日本福祉事業者協会 様

会場：社外Web

内容：令和3年度は「努力義務」とされていた「虐待防止対応」が令和4年4月からは義務化されます。虐待防止対応は、障害者の尊厳と権利を守り、障害者が自立及び社会参加を行うためにとても重要なことです。しかし、法律施行後も障害者虐待の事案は発生しており、「虐待をしてはいけません」と伝えるだけでは防げません。虐待の発生には様々な要因が絡み合っています。虐待を起こさないため、起こさせないために何が必要なのかを学んでいただける内容となっております。

◆お申し込みの際は下記の研修からご希望の研修をお知らせください。

1. 当社に特化した内容のみ：研修時間90分(ヘルパー・スタッフ推奨)
2. 1.の研修に「グループホーム、知的発達、精神、高齢」を含んだもの：研修時間150分(事務局スタッフ推奨)

- ※1. 2.ともに推奨となっておりますがどちらでも受講は可能です。
※4月から虐待防止対応が義務化されます。本年度研修済みの方でも年4回までは受講できますので是非お申込みください。
※受講方法などの詳細は、お申し込み後研修係よりご説明させていただきます。

外部研修：こころの耳：働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト 動画研修(Web)

日時：2022年6月中で勤務時間外のお好きな日時に動画をご覧ください。

講師：令和4年度の厚生労働省委託事業 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 様

会場：社外Web

1. 1・2の動画 研修時間 30分（ヘルパー・スタッフ推奨）
2. 1・2・3・4の動画 研修時間 60分（事務局スタッフ推奨）

※1. 2.ともに推奨となっておりますがどちらでも受講は可能です。

◆お申し込みの際は下記のURLからご視聴お願いいたします。

1. 5分でできる職場のストレスチェック

<https://kokoro.mhlw.go.jp/check/>

2. eラーニングで学ぶ「15分でわかるセルフケア」

<https://kokoro.mhlw.go.jp/e-learning/selfcare/>

3. eラーニングで学ぶ「15分でわかるラインによるケア」

<https://kokoro.mhlw.go.jp/linecare/>

4. 部下の話を聴けていますか -傾聴のすすめ-

https://kokoro.mhlw.go.jp/linecare_listen/

★7月の研修案内★

外部研修：障害者福祉制度について

日時：2022年7月1日（金）13：00～15：00

講師：池田 幸英さん（社長室 渉外課課長）

会場：WEB会議システム「ZOOM」、株式会社障害社会議室 102 使用

内容：以下3点をテーマに資料を見ながら学んでいただきます。

- ・重度訪問介護の利用と提供にあたっての注意点。
- ・一般教養として、障害福祉サービスの全体像を広く浅く理解する。
- ・内容を覚えることより、疑問が生じたときにどこを調べれば何がわかるのかを把握する。

※当社管理者育成向け研修でも行っている内容ですので再受講が可能です。

※基本 ZOOM 開催ですが、対面をご希望の方は株式会社障害社会議室 102 にて受講が可能ですのでお申し出ください。

※102 使用時は先着 8 名までとさせていただきます、感染予防対策を徹底して行います。

内部研修：応用介助

日時：2022年7月15日（金）14：00～16：00

講師：西脇祐美子さん（当社サ責カリキュラム講師）

会場：株式会社障害社会議室 102 使用

内容：「オムツ交換・着衣着脱」について普段困っている事やわからない事など、実践方式で行う研修となっております。

実際に当事者の方をモデルに一つ一つ解説しながら行うので、現場ですぐに役に立ち、スキルアップにも繋がります。

内部研修：ユーザーとヘルパーの良い信頼関係づくり

日時：2022年7月22日（金）13：00～15：00

ゲスト：ベテランのユーザー・スタッフ1名、ヘルパー・スタッフ1名

定員：10名

対象：全ヘルパー・スタッフ

会場：Zoom を使用したオンライン研修

内容：介助にはユーザーとヘルパーの良い信頼関係を築くことが大切です。

具体的にどうすればいいの？

他のヘルパー・スタッフはどうしているの？

私はこんなところに気を付けているよ！

ユーザー・スタッフの意見も聞いてみたい

それぞれに色々な思いや疑問を持たれると思いますが、答えは1つではないと思います。

皆さんの中にある答えをシェアして「ユーザーとヘルパーの良い信頼関係づくり」について一緒に考えてみませんか？

★通年の研修案内★

外部研修：「救命講習」

主催：各団体様

内容：普通救命講習、もしくは普通救命講習（自動体外式除細動器業務従事者）の受講

下記サイトをご確認いただき、各自で参加申し込みをしてください。申し込みが完了した方は「〇月〇日〇時から〇時の〇〇研修を申し込みました。受講費用は〇〇円です。」と研修係までお伝えください。

研修レポートと領収証を郵送し、後日受講中の時給と受講費用を支給いたします。

東京消防庁 <https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/lfe/kyuu-adv/life01-1.htm>

公益財団法人 東京防災救急協会 <https://bj.tokyo-bousai.or.jp/>

横浜市防火防災協会 <http://www.ydp.or.jp/guidance/kousyu02.html>

自宅研修

自宅研修を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※自宅研修につきましては30分の時給が支払われます。

※1、2、3、4は障害の特徴と介助の注意点が記載された資料です。他、脳性麻痺は準備中です。

※5は「障がいや難病の女性がアクションをおこすきっかけ提供メディア」がコンセプトのフリーペーパーです。複数冊お送り致しますので、その中から1冊選んでいただきます。

表紙毎にテーマが記載されているのでその記事を読んでレポートを提出していただきます。

- 1.筋ジストロフィーデュシェンヌ型
- 2.脊髄性筋萎縮症
- 3.頸髄損傷
- 4.ALS
- 5.フリーペーパー「Co-Co Life☆女子部」

課題図書

課題図書を申し込まれる場合は以下から選び、研修係までご連絡ください。

※課題図書につきましては2時間分の時給が支払われます。

※サ責向け推奨図書もありますが対象に関わらずお申し込み可能です。

- ・事故ル! 18歳からの車いすライフ
- ・弟の夫
- ・車椅子の横に立つ人 : 障害から見つめる「生きにくさ」
- ・対比思考—最もシンプルで万能な頭の使い方
- ・介護業務で働く人のための 腰痛予防のポイントとエクササイズ
- ・ALS マニュアル決定版! 〈Part2〉

サ責向け推奨図書

- ・もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら
- ・もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『イノベーションと企業家精神』を読んだら
- ・賢者の書
- ・マンガでやさしくわかる組織開発

★6月以降の研修スケジュール★

全体研修

障害者福祉制度について	2022年7月1日(金) 13:00~15:00
応用介助	2022年7月15日(金) 14:00~16:00
ユーザーとヘルパーの良い信頼関係づくり	2022年7月22日(金) 13:00~15:00

外部研修（受講を希望する方は研修係に連絡後に、開催先に直接お申し込みください）

虐待防止研修動画講座(Web)	2022年6月中の勤務時間外でお好きな日時に動画をご覧ください。
こころの耳：働く人のメンタルヘルス・ポータルサイト 動画研修(Web)	2022年6月中の勤務時間外でお好きな日時に動画をご覧ください。
救命講習	日程は各自でご確認ください。

★研修申し込み・お問い合わせ★

株式会社障害社 研修係

町田本社 担当 瀧澤ロウ 電話：042-850-9141 mail：takizawalowe@shogaisha.co.jp

相模原 担当 江良 電話：042-851-4904 mail：era@shogaisha.co.jp

横浜 担当 古林 電話：045-482-4213 mail：furubayashi@shogaisha.co.jp

八王子 担当 吉沢 電話：042-634-9861 mail：yoshizawa@shogaisha.co.jp

興味のある研修や取り入れてほしい研修等ございましたら研修係までご連絡ください。

また、研修に関してお気づきの点や、ご質問等がある際もご連絡をお願いいたします。

どうぞ宜しくお願いいたします。